

中期実施計画において前期実施計画の目標指標から「継続」以外とした指標

資料5

新・宮城の将来ビジョン実施計画(前期:令和3年度～令和6年度)期間が終了し、中期実施計画の策定に当たり、政策評価部会からこれまでいただいた意見等を踏まえ、以下の目標指標について前期実施計画から「継続」以外(新規・変更・廃止)としている。

| | | | |
|-------|----------------------------|-----------|--|
| 政策 | 1 | 施策 | 1 |
| 前期指標名 | 知的財産の支援(知的財産関連成約)件数(件)[累計] | | |
| 中期指標名 | ものづくり企業等への技術支援件数(件)[累計] | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 産業技術総合センターのものづくり企業等への技術支援の成果を示す指標。 現在、AI・IoT・DX・GX等のものづくり産業を取り巻く環境や技術は大きく変化している状況であり、その状況に合わせた、企業への支援が重要となっている。 当該施策を更に推進していく上で、県内企業が培ってきた技術力の更なる底上げや新しい製品やサービスの開発支援に迅速に対応することが重要で、現在、産業技術総合センターで多くの企業支援事業を実施している。 以上から、知的財産以外も含めた支援の成果を示す指標である「ものづくり企業等への技術支援件数」に変更するもの。 |

| | | | |
|-------|------------|-----------|--|
| 政策 | 1 | 施策 | 2 |
| 前期指標名 | 観光客入込数(万人) | | |
| 中期指標名 | - | | |
| 対応 | 廃止 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 観光客入込数は、観光による交流人口の実情を把握する数値であり、観光消費額や経済波及効果を算定するための基礎数値として、観光振興の度合を示す指標であることから、前期実施計画の目標指標として採用してきた。 中期実施計画では、観光消費額の増加に向けた「質」の向上を図るため、第6期みやぎ観光戦略プランでも掲げている「観光消費額単価(外国人)」を新たに目標指標として採用し、本指標は廃止することとしたもの。 |

| | | | |
|-------|-------------------|-----------|---|
| 政策 | 1 | 施策 | 2 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 観光消費額単価(外国人)(円/人) | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 観光消費額単価(外国人)は、外国人旅行者1人1回当たりの旅行支出を把握する客観的な数値で、観光振興の度合を示す指標である。中期実施計画では、観光消費額の増加に向けた「質」の向上を図るため、「観光消費額」(既存指標)に加え、とりわけ消費単価の高い外国人観光客に特化した観光消費額単価を新たに設定し、「外国人延べ宿泊者数」(既存指標)と合わせて進捗を管理するもの。 第6期みやぎ観光戦略プランでも数値目標として設定しており、消費単価の高い宿泊観光客数や外国人延べ宿泊者数の増加に重点を置いた施策を通じて、観光消費額の向上を目指すこととしている。 |

| | | | |
|-------|---------------------------|-----------|--|
| 政策 | 2 | 施策 | 5 |
| 前期指標名 | スマートインターチェンジ等の設置数(箇所)[累計] | | |
| 中期指標名 | スマートインターチェンジ等の利用台数(台/日) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 本県では、地域生活の充実や地域経済の活性化に寄与すること等を目的に、菅生スマートICや大衡IC等のスマートインターチェンジや地域活性化インターチェンジなどを現時点で合計8箇所整備している。 新・宮城の将来ビジョン実施計画(前期)において、本項目の評価指標は、「スマートインターチェンジ等設置数(箇所)」としていたが、政策評価・施策評価において行政評価委員会から「産業基盤整備に関する目標指標がハード対策に偏っているため、それ以外の指標の導入も検討願いたい。」と意見があったため、施策目標にある「人口交流の拡大」を評価する指標として、変更するもの。 |

| | | | |
|-------|----------------------------------|-----------|---|
| 政策 | 2 | 施策 | 5 |
| 前期指標名 | 仙台塩釜港(仙台区)の取扱貨物量(コンテナ貨物を除く)(万トン) | | |
| 中期指標名 | 仙台塩釜港の取扱貨物量(万トン) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 仙台区は、仙台塩釜港の9割を超える貨物量を取り扱っていることから、これまで、仙台区の取扱量を代表的な指標としてきたが、整備については、現在、石巻港区や塩釜港区を中心に実施しており、整備事業と指標間の整合性を図るため、仙台塩釜港全体の取扱量を対象とすることとしたもの。 なお、コンテナ貨物の控除については、別指標である「仙台塩釜港(仙台区)におけるコンテナ貨物の取扱量(TEU)」との重複を回避する意図であったが、コンテナ貨物量(トン)は、全体貨物量(トン)の1/10程度であり、本指標の変動に与える影響はそれほど大きくないこと、別指標と単位が異なるため、控除する意図が一般に伝わりにくいと思われることなどから、今回の見直しにおいて、控除せずに、統計値をそのまま使用することとしたもの。 |

| | | | |
|-------|-------|-----------|---|
| 政策 | 2 | 施策 | 5 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 耕地利用率 | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 産業基盤として幅広く評価できるよう、施策5の指標全体のバランスを見直し、道路、港湾、空港に加え、新たに農地に関する指標を設定したもの。 競争力の高い農業生産基盤を実現するため、農地整備事業等により農地の大区画化・汎用化、中山間地域における耕作条件の改善による作業の効率化等を進め、基盤整備の活用効果を測る指標として設定したもの。 |

| | | | |
|-------|----------------------|-----------|---|
| 政策 | 3 | 施策 | 6 |
| 前期指標名 | みやぎ結婚支援センター登録者数(人) | | |
| 中期指標名 | みやぎ結婚支援センター成婚退会者数(人) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> 柱レベル指標である「合計特殊出生率」が下落している原因は「晩婚化・非婚化」にあると言われており、みやぎ結婚支援センター(みやマリ)において結婚に至ったカップル数を示すことで、目標との関連性をより分かりやすく示せるよう、目標指標として設定するもの。 |

| | | | |
|-------|----------------------------|-----------|---|
| 政策 | 3 | 施策 | 6 |
| 前期指標名 | 「みやぎっこ応援の店」登録店舗数(店)[累計] | | |
| 中期指標名 | みやぎ結婚応援・子育て支援パスポート協賛店舗数(店) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・従来の指標に用いていた「みやぎっこ応援の店」登録店舗数は、「みやぎ子育て支援パスポート」事業において子育てを応援する店として登録された店舗の数である。 ・令和7年度からは、「みやぎ結婚応援・子育て支援パスポート」として、結婚応援と子育て支援の事業を連携して運用し結婚、妊娠・出産、子育てを切れ目なく支援する環境整備を更に進めることとしていることから、指標を「みやぎ結婚応援・子育て支援パスポート協賛店舗数」に変更するもの。 |

| | | | |
|-------|--------------------------|-----------|--|
| 政策 | 3 | 施策 | 6 |
| 前期指標名 | 認定こども園の設置数(箇所) | | |
| 中期指標名 | 保育士等キャリアアップ研修受講件数(件)[累計] | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・従前の指標である「認定こども園の設置数」は、目標を達成済みである。 ・今後は、増加する保育需要に対応し、待機児童を解消するために、保育士人材の育成・確保が重要となるが、保育士等の賃金水準が他業種に比べ相対的に低いことが、人材確保や定着の妨げとなっていることから処遇改善を図っていく必要がある。また、こどもを取り巻く環境が大きく変化し、ニーズが多様化する中、こどもの健やかな成長のためには、成長の各段階で密接に関わる保育士等の資質の向上が必要不可欠である。 ・このような課題に対応するため、保育士キャリアアップ研修の受講者の増加を推進する指標を目標指標として設定するもの。 |

| | | | |
|-------|--|-----------|---|
| 政策 | 3 | 施策 | 7 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%) | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度行政評価委員会の答申において「目標指標が目指す宮城の姿と整合していないと思われることから、指標の追加を検討願いたい。」との意見があったことを踏まえて追加したもの。 ・目指す宮城の姿に記載している「家庭・地域・学校の連携」を推進するためには、社会で果たすべき役割や責任を自ら果たそうとする志を持った児童の育成が大切であることから、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」と答えた児童の割合を目標指標とする。 |

| | | | |
|-------|--|-----------|---|
| 政策 | 3 | 施策 | 7 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%) | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度行政評価委員会の答申において「目標指標が目指す宮城の姿と整合していないと思われることから、指標の追加を検討願いたい。」との意見があったことを踏まえて追加したもの。 ・目指す宮城の姿に記載している「家庭・地域・学校の連携」を推進するためには、社会で果たすべき役割や責任を自ら果たそうとする志を持った児童の育成が大切であることから、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」と答えた生徒の割合を目標指標とする。 |

| | | | |
|-------|---------------------------------------|-----------|--|
| 政策 | 3 | 施策 | 7 |
| 前期指標名 | 市町村における子育てサポーター及び子育てサポーターリーダーの活動者数(人) | | |
| 中期指標名 | 市町村の家庭教育支援チームで活動している支援者数(人) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・第2期宮城県教育振興基本計画に合わせて指標名を変更したものであるが、対象となる数値に変わりはない。 |

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-----------|--|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(小学5年生)(%) | | |
| 中期指標名 | 「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・従前は、県独自の調査(小学5年生、中学2年生対象「宮城県児童生徒学習意識等調査」)の本質的項目を指標としていたが、「全国学力・学習状況調査」(小学6年生、中学3年生対象)に同様の質問項目が設定されていることを受け、学校現場の負担を軽減することを目的に、県独自の調査から本質的項目を削除し、出典を「全国学力・学習状況調査」に変更したことに伴うもの。 |

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-----------|--|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(中学2年生)(%) | | |
| 中期指標名 | 「将来の夢や目標を持っている」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・従前は、県独自の調査(小学5年生、中学2年生対象「宮城県児童生徒学習意識等調査」)の本質的項目を指標としていたが、「全国学力・学習状況調査」(小学6年生、中学3年生対象)に同様の質問項目が設定されていることを受け、学校現場の負担を軽減することを目的に、県独自の調査から本質的項目を削除し、出典を「全国学力・学習状況調査」に変更したことに伴うもの。 |

| | | | |
|-------|---|-----------|---|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 児童生徒の家庭等での学習時間(小学6年生:30分以上の児童の割合)(%) | | |
| 中期指標名 | 児童生徒の家庭等での平日の学習時間(小学6年生:30分以上の児童の割合)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・全国学力・学習状況調査における調査項目。調査がもともと平日を対象としたものであり、対象となる数値に変わりはない。 |

| | | | |
|-------|---|-----------|---|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 児童生徒の家庭等での学習時間(中学3年生:1時間以上の生徒の割合)(%) | | |
| 中期指標名 | 児童生徒の家庭等での平日の学習時間(中学3年生:1時間以上の生徒の割合)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・全国学力・学習状況調査における調査項目。調査がもともと平日を対象としたものであり、対象となる数値に変わりはない。 |

| | | | |
|-------|---|-----------|---|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 児童生徒の家庭等での学習時間(高校2年生:2時間以上の生徒の割合)(%) | | |
| 中期指標名 | 児童生徒の家庭等での平日の学習時間(高校2年生:2時間以上の生徒の割合)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・全国学力・学習状況調査における調査項目。調査がもともと平日を対象としたものであり、対象となる数値に変わりはない。 |

| | | | |
|-------|---|-----------|--|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%) | | |
| 中期指標名 | 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(小学6年生)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・全国学力・学習状況調査における調査項目であり、当該調査項目の表現が変更されたもの。 |

| | | | |
|-------|---|-----------|--|
| 政策 | 4 | 施策 | 8 |
| 前期指標名 | 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%) | | |
| 中期指標名 | 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていると思う」と答えた児童生徒の割合(中学3年生)(%) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・全国学力・学習状況調査における調査項目であり、当該調査項目の表現が変更されたもの。 |

| | | | |
|-------|----------------|-----------|---|
| 政策 | 5 | 施策 | 10 |
| 前期指標名 | 高齢者雇用率(%) | | |
| 中期指標名 | 60歳以上常用労働者数(人) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・これまでは「60歳以上常用労働者数」を常用労働者数全体で割った数値を「高齢者雇用率」として目標指標としていたが、若者を含めた常用労働者数の全体値の変動により率も変動し、目標指標として分かりにくいとため、「60歳以上常用労働者数」の実数を目標指標とすることに改める。 |

| | | | |
|-------|-------------------------------------|-----------|--|
| 政策 | 5 | 施策 | 10 |
| 前期指標名 | 「みやぎ移住サポートセンター」を通じたUIターン移住者数(人)[累計] | | |
| 中期指標名 | 「県の移住相談窓口」を通じたUIターン移住者数(人)[累計] | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・県の移住者数は「みやぎ移住サポートセンター」と「みやぎジョブカフェ東京サテライト」を通じたUIターン移住者数で測定していることから、より正確な記載へと表現を改めたもの。 ・人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、その担い手を外部からも確保していく必要があることから移住相談窓口による丁寧なマッチング等により、移住・定住を推進することで、本県全体の地域力の充実強化と地域の活性化を図るものであり、その推進にあたって移住者数の測定は必要不可欠である。 |

| | | | |
|-------|------------------------------|-----------|--|
| 政策 | 5 | 施策 | 10 |
| 前期指標名 | 多言語による生活情報の提供実施市町村数(市町村)[累計] | | |
| 中期指標名 | 外国人相談対応体制を整備している市町村数(市町村) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・前期実施計画において、「多言語による生活情報の提供実施市町村数」の目標を達成したため、新たな指標を設定したもの。 ・ビジョン取組10の方向性「国籍、民族等の違いに関わらず人権が尊重され、社会参画できる多文化共生に対する理解を深め、地域や職場における交流を促進するほか、コミュニケーション等の基本的な生活支援の促進など、外国人が活躍しやすい社会を構築します。」に基づき、各市町村窓口において多言語対応等を推進することにより外国人が生活・活躍しやすい社会の構築に向けた進捗状況を示すもの。 |

| | | | |
|-------|----------------------|-----------|--|
| 政策 | 5 | 施策 | 10 |
| 前期指標名 | 外国人雇用者数(技能実習生を除く)(人) | | |
| 中期指標名 | 外国人雇用者数(人) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応とした理由 | ・県内企業が雇用している外国人労働者の状況を国に届けている指標。 ・技能実習制度の廃止と育成就労制度の創設が決定されたことに伴う変更。 ・県内企業の人手不足が深刻な中、外国人雇用者数を増やすことで、その解消に寄与するものであり、さらに、グローバル化対応という観点から重要。 |

| | | | |
|-------|----------------------------|---------------|--|
| 政策 | 5 | 施策 | 11 |
| 前期指標名 | 生涯学習プラットフォーム閲覧数(セッション数)(件) | | |
| 中期指標名 | まなびのWEB宮城閲覧数(ページビュー数)(件) | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・国の新教育振興基本計画の目標8において、生涯学び、活躍できる環境整備が掲げられている。 ・宮城県教育委員会では、平成30年11月の第10次生涯学習審議会の答申を受け、県民一人ひとりがそれぞれの希望やニーズに応じて、生涯にわたり学び続けられる環境を整備するため、行政、大学等の教育機関、NPO、民間企業等生涯学習や社会学習に携わる人が情報を共有し、県内で開催されるあらゆる生涯学習に関する講座等の情報や、学びを活かす場の情報を県民に分かりやすく一元的に提供するポータルサイトとして構築したまなびのWEB宮城を活用しており、そのセッション数(訪問者数)を指標として設定してきた。 ・令和7年度以降は、セッション数(訪問者数)をページビュー数(ページを開いた数)に変更する。 ・ページビュー数が多いほど講座への参加等、具体的なアクションに繋がる可能性が高く、WEBコンテンツの充実を捉え、ひいては「学ぶ環境の充実」をより的確に捉えることができる。また、閲覧されやすいWEBページの分析により、WEBサイトの改善にも繋がるため。 |

| | | | |
|-------|---------------------------------|---------------|---|
| 政策 | 6 | 施策 | 12 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 介護支援専門員に対する多職種連携に向けた支援回数(回)[累計] | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進には、保健・医療・福祉など様々な分野の専門職が連携、協働していくことが不可欠である。 ・「第9期みやぎ高齢者元気プラン」では、施策の柱の一つである「地域包括ケアの深化・推進」に向け、多職種連携体制の構築・推進を掲げ、医療・介護等の連携推進のための研修会や介護支援専門員のマネジメント機能強化などを行うこととされている。また、地域包括ケア推進協議会が策定した「第4期地域包括ケア推進アクションプラン」では、多職種連携体制構築の推進に向け、介護支援専門員を中心とした多職種間における情報共有と相互理解、マネジメント機能の強化などを行うこととされている。 ・地域包括ケアシステムの実現に必要であり、ケアマネジメントの提供において中核的役割を担う介護支援専門員に対し、医療・介護等の連携方法や困難事例への対応方法に関する助言・指導や研修会等による支援を行うことは、多職種連携・協働を推進するために非常に重要な取組であることから、中期実施計画において新たに目標指標として設定した。 |

| | | | |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 政策 | 6 | 施策 | 13 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 心のサポーター数(人)[累計] | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会の意見(評価指標の偏り)を踏まえて追加 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のためには、精神疾患や精神障害に対する差別や偏見をなくし、正しい理解を広げることが求められている。心のサポーターは、メンタルヘルスや精神疾患について正しく理解し、身近な人(家族や友人等)に対して傾聴ができる支援者(サポーター)である。心のサポーターの養成を進めることにより、地域共生社会の実現を目指す。 |

| | | | |
|-------|-----------------------|---------------|---|
| 政策 | 6 | 施策 | 13 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 精神科病院入院者訪問支援事業利用件数(件) | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会の意見(評価指標の偏り)を踏まえて追加 ・入院者訪問支援事業は、精神科病院入院者のうち、家族等がない市町村長同意による医療保護入院者等を中心として、面会交流の機会が少ない等の理由により、第三者による支援が必要と考えられる者に対して、希望に応じて、傾聴や生活に関する相談、情報提供等を行う訪問支援員を派遣する事業であり、令和6年4月の精神保健福祉法改正により開始した新たな取組である。 ・本事業の利用件数が増えることにより、精神科病院入院者の孤独感や自尊心の低下をやわらげ、療養生活の質の向上や、患者の権利擁護につながると考えられる。 |

| | | | |
|-------|---|---------------|--|
| 政策 | 6 | 施策 | 13 |
| 前期指標名 | - | | |
| 中期指標名 | 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のための保健・医療・福祉関係者等による協議の場を設置している市町村数(市町村) | | |
| 対応 | 新規 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会の意見(評価指標の偏り)を踏まえて追加 ・地域共生社会の実現に向けて、精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護、住まい、社会参加(就労など)、地域の助け合い、普及啓発(教育など)が包括的に確保された精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(にも包括)の構築が必要である。 ・にも包括の構築を推進する基盤として、保健・医療・福祉関係者等による協議の場の設置が必須であり、精神科医療機関、その他の医療機関、地域支援事業者、当事者・ピアサポーター、行政などによる重層的な連携体制の構築が求められている。 |

| | | | |
|-------|-------------------------------------|---------------|--|
| 政策 | 6 | 施策 | 13 |
| 前期指標名 | 入院中の精神障害者の地域生活への移行(入院後3ヶ月時点の退院率)(%) | | |
| 中期指標名 | - | | |
| 対応 | 廃止 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会の意見(評価指標の偏り)を踏まえて廃止 |

| | | | |
|-------|--|---------------|--|
| 政策 | 6 | 施策 | 13 |
| 前期指標名 | 入院中の精神障害者の地域生活への移行(精神病床における入院後1年時点の退院率)(%) | | |
| 中期指標名 | - | | |
| 対応 | 廃止 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会の意見(評価指標の偏り)を踏まえて廃止 |

| | | | | |
|-------|-------------------|---------------|---|--|
| 政策 | 7 | 施策 | 16 | |
| 前期指標名 | 野生鳥獣の捕獲数(イノシシ)(頭) | | | |
| 中期指標名 | イノシシの推定生息数(頭) | | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会における意見(捕獲数の増加をもって評価することの妥当性)を踏まえ、変更するもの。 ・第4期宮城県イノシシ管理計画は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、本県が策定している任意計画であり、同計画ではイノシシの適正管理に向けた各種取組を規定している。「イノシシの推定個体数」は、同計画の目標指標となっており、新・宮城の将来ビジョンにおいても同様の目標指標を設定するもの。 ※当該計画の期間はR4～R8の5カ年となっている。 | |

| | | | | |
|-------|--------------------|---------------|--|--|
| 政策 | 7 | 施策 | 16 | |
| 前期指標名 | 野生鳥獣の捕獲数(ニホンジカ)(頭) | | | |
| 中期指標名 | ニホンジカの推定生息数(頭) | | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・評価部会における意見(捕獲数の増加をもって評価することの妥当性)を踏まえ、変更するもの。 ・第3期宮城県ニホンジカ管理計画は、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、本県が策定している任意計画であり、同計画ではニホンジカの適正管理に向けた各種取組を規定している。「ニホンジカの推定生息密度」が、同計画の目標指標となっており、県内を5地域に分け、地域ごとに目標値を設定している。一方、取組16における新たな目標指標であるイノシシの推定生息数は県全体の値となっているため、県民等が理解しやすい指標とする観点から、ニホンジカに係る目標指標もイノシシと同様に『推定生息数』とするもの。 ※当該計画の期間はR4～R8の5カ年となっている。 | |

| | | | | |
|-------|-------------------------------|---------------|---|--|
| 政策 | 7 | 施策 | 16 | |
| 前期指標名 | 景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数(市町村)[累計] | | | |
| 中期指標名 | — | | | |
| 対応 | 廃止 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・景観行政への市町村の取組はおおむね行われていると判断し、個別計画からも削除したことを踏まえて廃止 | |

| | | | | |
|-------|--|---------------|---|--|
| 政策 | 8 | 施策 | 17 | |
| 前期指標名 | 女性防災リーダー養成者数(宮城県防災指導員(登録辞退者等を除く))(人)[累計] | | | |
| 中期指標名 | 女性防災指導員登録者数(人)[累計] | | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・従前の指標名を整理したもので、内容に変更はない。 | |

| | | | | |
|-------|--------------------|---------------|--|--|
| 政策 | 8 | 施策 | 17 | |
| 前期指標名 | 自主防災組織の組織率(%) | | | |
| 中期指標名 | 自主防災組織による活動力パー率(%) | | | |
| 対応 | 変更 | 左記対応 とした理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・従前の指標名を消防白書に記載されている名称に合わせるため変更したもので、内容に変更はない。 | |